ニュースリリース

MSG スポーツと MSG エンターテインメント INFOSYS とのマーケティングパートナーシップを発表

インフォシス、オフィシャル・イノベーション・パートナーとなる

本パートナーシップによりザ・ガーデン・コマンド・センターを開設
ファン・エクスペリエンスを拡張するリアルタイム運営情報を提供

NY キネックスと NY レンジャーズの試合の詳細な統計データで
ファンへのエンゲージメント向上にもインフォシスは貢献

ニューヨーク(NY 州)2021 年 11 月 17 日:マディソン・スクエア・ガーデン・スポーツ社 (NYSE: MSGS)(MSG スポーツ)、マディソン・スクエア・ガーデン・エンターテインメント社(NYSE: MSGE)(MSG エンターテインメント)および次世代デジタルサービスとコンサルティングのグローバルリーダーであるインフォシス (NYSE: INFY)は本日、複数年にわたるシグネチャー・マーケティング・パートナーシップを発表しました。これによりインフォシスは、ニューヨーク・ニックス(NBA)、ニューヨーク・レンジャーズ(NHL)、マディソン・スクエア・ガーデン・アリーナなどの主要な MSG のプロスポーツチームと施設のオフィシャル・デジタル・イノベーションのパートナーとなりました。

本コラボレーションの一環として MSG エンターテインメントとインフォシスは、インフォシスのサービスとテクノロジープラットフォームを兼ね備えたデジタル・コマンドセンターをマジソン・スクエア・ガーデン(ザ・ガーデン)内を開設します。断続的なデータ生成と解析を実施するコマンドセンターで、現場スタッフはより高度でリアルタイムでのイベントの運営と管理が可能になります。これにより、MSG スタッフは価値の高い情報を利用して、より効率的で切れ目のないファン・エクスペリエンスのための意思決定を即座に行えます。さらに、ザ・ガーデン来場者は必要な情報に直接アクセスが可能になり、一番近いところにある出入口から最も便利なスナックや飲料の売店といったあらゆる情報を選択できます。

「マディソンス・クエア・ガーデンは毎年何百万人もの来場者を迎えています。彼らすべてに隅々まで行き届いたワールドクラスのエクスペリエンスを提供する方法を探し出すのが、当社の最重要かつ最優先課題の一つです。インフォシスとのパートナーシップはまさにこの課題を解決し得るものです 」と、MSG スポーツ社長兼 CEO と MSG エンターテイメント社長であるアンドリュー・ラストガーテン氏は述べています。更には「インフォシスはデータと分析を活用してゲスト・エクスペリエンスを向上させるという私たちのビジョンを共有しており、同社との重要な統合的パートナーシップにこの上ない喜びを感じています。」

インフォシス CEO のサリル・パレクは、「持続可能な業績を追及する、というビジネス上の責務を理解する企業として、スマート・アリーナへと進化し続けるスポートとエンターテイメントのアイコンであるマディソン・スクエア・ガーデンのプロジェクトに参加できることを嬉しく思います」と述べ、「デジタル・イノベーション・パートナーである当社がプラットフォームの最先端技術を提供することで、ファンは、ザ・ガーデンで開催されるイベントの没入感をあらゆる角度で楽しめます。つまり新機能が MSG の価値を解き放ち、ファンは MSG エクスペリエンスをより深く堪能できるようになるのです」と強調しています。

インフォシスは進行中の試合の統計データを詳細に提供し、ニックスとレンジャーズ両チームのファンに高いゲーム・エクスペリエンスを提供することで、ファンとチームの絆をより強くしていきます。また、インフォシスは、ザ・ガーデン 6 階のインフォシス・コンコースと 9 階のインフォシス・スィート・レベルのプレゼンティング・パートナーでもあります。この分野での事実上のブランド統合に伴い、インフォシスは、ニックスとレンジャーズ全試合と一部のアリーナ・コンサート・シリーズでデジタルサイネージ上の静止画で紹介されます。

さらに、MSG スポーツの e スポーツブランドであるニックス・ゲーミングと提携し、新施設のニックス・ゲーミング・トレーニングセンターの完成後には同センターをサポートしていきます。ニックス・ゲーミングと共に、データを活用したイノベイティブなソリューションを使いプレーヤーのパフォーマンスを向上させることで e スポーツの水準向上を目指しています。これには、トレーニングコンテンツをプレーヤー向けパーソナライズするといった、AI を使用した学習プロセスの最適化が含まれます。

マディソンスクエアガーデンスポーツコーポレーションについて

マディソン・スクエア・ガーデン・スポーツ社(MSG スポーツ)(NYSE：MSGS)は大手プロスポーツ運営会社であり、その傘下には、ニューヨーク・ニックス(NBA)とニューヨーク・レンジャース(NHL)、ウェストチェスター・ニックス(NBAGL)とハートフォード・ウルフ・パック(AHL)の育成リーグの 2 チーム、さらには北米の大手 e スポーツ組織カウンター・ロジック・ゲーミングに属する NBA2K リーグのフランチャイズであるニックス・ゲーミングがあります。MSG スポーツは、ニューヨーク州グリーンバーグにある MSG トレーニングセンターとカリフォルニア州ロサンゼルスにある CLG パフォーマンスセンターの 2 か所のプロスポーツチーム・パフォーマンスセンターも運営しています。詳細については、*www.msgsports.com* をご覧ください。

マディソン・スクエア・ガーデン・エンターテインメント社について

マディソン・スクエア・ガーデン・エンターテインメント・コーポレーション(MSG エンターテインメント)は、ライブエンターテインメントのリーダーです。同社は、ニューヨークのマディソン・スクエア・ガーデン、マディソン・スクエア・ガーデンの Hulu シアター、ラジオシティ・ミュージックホール、ビーコン・シアター、シカゴ劇場等の様々な会場で各種イベントを開催もしくは主催しています。また、ラスベガスのベネチアンで建設中の最先端の新アリーナ、MSG スフィアも同社によるものです。同社はラジオシティ・ロケッツが主演する独自制作のクリスマス・スペクタキュラー公演の主催とボストン・コーリング・イベントを通じてボストン・コーリング・ミュージック・フェスティバルのプロデュースにも携わっています。同社が保有する地元プロスポーツの 2 チーム、エンターテインメント・ネットワークである MSG ネットワークと MSG ＋は幅広いライブスポーツコンテンツと番組を提供する一方、MSG エンターテインメントの傘下のタオ・グループ・ホスピタリティは、タオ、マーキー、ラボ、ビューティー＆エセックス、カセドラル、ハッカサン、オムニア等でのディナーショーやナイトエンターテイメントを提供しています。詳細については、www.msgentertainment.com をご覧ください。

インフォシス リミテッドについて

インフォシスは次世代デジタルサービスとコンサルティングのグローバルリーダーで、50 か国のお客様のデジタル変革を実現しています。40 年以上に渡り、グローバル企業のシステムと業務を管理してきた経験から、お客様のデジタル変革に専門的な支援を提供します。例えば、変更実行の優先順位付けが可能な AI パワード・コアにより、企業のデジタル化を可能にします。また、前例のない業績を達成し、お客様に喜んでいただけるように大規模なアジャイルデジタルで業務を支援します。当社の「絶えず学習し続ける」

方針の下で形成されたイノベーション・エコシステムからは、デジタル技術や専門知識が獲得し蓄積され、アイディアが生まれ、当社の技術へと転換されています。

リンク先 http://www.infosys.com では、企業が次のステージに進むために、インフォシス(NYSE: INFY)がどのように支援できるのかをご紹介しています。

お問い合わせ先:
マーケティング本部　安藤
Mail: jo_ando@infosys.com